

(案)

造林事業請負契約書

下記の事業について、発注者と請負者は、各々の対等な立場における合意に基づいて、本契約書及び令和8年1月20日に交付した国有林野事業造林事業請負契約約款によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

また、請負者が共同事業体を結成している場合には、請負者は、別紙共同事業体協定書により契約書記載の事業を共同連帯して請け負う。

案件名称	造林事業請負（田ノ沢地区・地拵・植付・下刈）
案件内容・仕様	別紙契約内訳書のとおり
契約金額 （税込み）	金                      円 （うち消費税及び地方消費税相当額                      円）
納入期限	令和8年10月23日
契約期間	契約締結日の翌日～令和8年10月23日
納入場所・履行場所	鮭川村大字庭月字田ノ沢国有林2040林班は小班外
契約保証金	免除
備考	

この契約の締結の証として、本文書に対し発注者及び受注者が署名を行ったものを本システムで保存し、長期に渡って当該契約の成立及び内容を立証する。

令和      年      月      日

発注者                      分任支出負担行為担当官  
山形森林管理署最上支署長    伊東   弘至

受注者

## 契約内訳書

1 事業名 契約書のとおり

2 事業場所 契約書のとおり

3 事業量 地拵・植付 9.22ha 下刈 87.95ha

4 事業期間 契約書のとおり

ただし、作業種別又は箇所別の事業期間は、別紙事業内訳書のとおり

5 請負金額 契約書のとおり

6 選択条項 別冊約款中选择される条項は次のとおりである。

(適用されるものは○印、削除されるもの×印。)

適用削除の区分	選択事項		選択条項
×	契約保証金の納付		第4条第1項第1号
×	契約保証金の納付に代わる担保となる有価証券等の提供		第4条第1項第2号
×	銀行、甲が確実と認める金融機関等の保証		第4条第1項第3号
×	公共工事履行保証証券による保証		第4条第1項第4号
×	履行保証保険契約の締結		第4条第1項第5号
×	支給材料及び貸与品		第15条
○	部分払	月1回以内	第38条
×	前金払	分の 以内	第35条第1項
×	中間前金払		第35条第4項
○	国庫債務負担行為に係る契約の特則		第40条

7 支給材料及び貸与物件

品名	品質規格	数量	引渡予定場所	引渡予定月日
なし				

8 特約事項

別紙1及び別紙2のとおり

## 別紙

事業内訳書（田ノ沢地区・地拵・植付・下刈）

記入 番号	作業種及び 作業手段	林小班	面積	単位	事業期間	森林 事務所	林齢	植栽密度 植栽本数	備考
1	地拵 機械	2040 は	2.21	ha	契約締結日の翌日 ~ 令和8年6月26日	鮭川	—	—	枝条存置
2	地拵 機械	2040 わ	4.36	ha	契約締結日の翌日 ~ 令和8年6月26日	鮭川	—	—	枝条存置
3	地拵 機械	2067 め	1.54	ha	契約締結日の翌日 ~ 令和8年6月26日	萩野	—	—	枝条存置
4	地拵 機械	2098 と	1.11	ha	契約締結日の翌日 ~ 令和8年6月26日	舟形	—	—	枝条存置
		計	9.22	ha					
1	植付 人力	2040 は	2.21	ha	契約締結日の翌日 ~ 令和8年7月10日	鮭川	—	2000本/ha 4450本	スギコン
2	植付 人力	2040 わ	4.36	ha	契約締結日の翌日 ~ 令和8年7月10日	鮭川	—	2000本/ha 8750本	スギコン
3	植付 人力	2067 め	1.54	ha	契約締結日の翌日 ~ 令和8年7月10日	萩野	—	2000本/ha 3100本	スギコン
4	植付 人力	2098 と	1.11	ha	契約締結日の翌日 ~ 令和8年7月10日	舟形	—	2000本/ha 2250本	スギコン
		計	9.22	ha					
1	下刈（筋刈）機械	2060 い1	3.66 (4.98)	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	萩野	5	スギ（2000本/ha）	刈幅1.6m
2	下刈（筋刈）機械	2060 い2	1.90 (2.59)	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	萩野	5	スギ（2000本/ha）	刈幅1.6m
3	下刈（筋刈）機械	2060 と	1.60 (2.18)	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	萩野	5	スギ（2000本/ha）	刈幅1.6m
4	下刈（筋刈）機械	2070 め	1.88 (2.49)	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	新庄	2	スギ（1700本/ha）	刈幅1.8m
5	下刈（筋刈）機械	2166 ち	3.19 (4.35)	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	新庄	4	スギ（2000本/ha）	刈幅1.6m
6	下刈（筋刈）機械	2115 り	3.50 (4.77)	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	舟形	4	スギ（2000本/ha）	刈幅1.6m
7	下刈（筋刈）機械	2121 り	2.59 (3.53)	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	舟形	2	スギ（2000本/ha）	刈幅1.6m
8	下刈（筋刈）機械	2123 の	1.25 (1.70)	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	舟形	3	スギ（2000本/ha）	刈幅1.6m
9	下刈（筋刈）機械	2006 と	2.56 (3.47)	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	鮭川	5	スギ（2000本/ha）	刈幅1.6m
10	下刈（筋刈）機械	2040 へ	1.70 (2.31)	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	鮭川	4	スギ（2000本/ha）	刈幅1.6m
11	下刈（筋刈）機械	2009 お	1.61 (2.20)	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	鮭川	2	スギ（2000本/ha）	刈幅1.6m
		計	25.44 (34.57)	ha					
1	下刈（全刈）機械	2055 か	1.04	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	萩野	6		スギ
2	下刈（全刈）機械	2070 ち	9.23	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	新庄	3		スギ
3	下刈（全刈）機械	2086 ち	5.00	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	新庄	4		スギ
4	下刈（全刈）機械	2086 め	0.78	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	新庄	4		スギ
5	下刈（全刈）機械	2088 と	2.52	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	新庄	4		スギ
6	下刈（全刈）機械	2169 へ	3.39	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	新庄	4		スギ
7	下刈（全刈）機械	2170 い	3.33	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	新庄	3		スギ
8	下刈（全刈）機械	2170 ろ	3.37	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	新庄	3		スギ
9	下刈（全刈）機械	2104 い	2.60	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	舟形	5		スギ
10	下刈（全刈）機械	2115 ら	2.17	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	舟形	6		カラマツ
11	下刈（全刈）機械	2115 れ	2.96	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	舟形	6		カラマツ
12	下刈（全刈）機械	2123 へ	0.98	ha	令和8年5月25日 ~ 令和8年10月23日	舟形	1		カラマツ

[illegible]



## 国庫債務負担行為に係る契約の特則

適用削除 の 区 分	選 択 事 項		選 択 条 項
○	各会計年度における請負金の支払 限度額	令和 7 年度 0 円	第 40 条第 1 項
		令和 8 年度 円	
○	支払限度額に対応する各会計年度 の出来高予定	令和 7 年度 0 円	第 40 条第 2 項
		令和 8 年度 円	
×	前払金		第 41 条
×	翌会計年度の前払金相当額	円	第 41 条第 3 項
○	部分払		第 42 条
×	前払金の支払を受けている場合の 部分払額の決定	(a)	第 42 条第 2 項
		(b)	
○	各会計年度において部分払を請求 できる回数	令和 7 年度 0 回 令和 8 年度 7 回	第 42 条第 3 項

特約事項（造林事業）

農林水産省では、専門家による検討等を重ね、今般、野生いのししにおけるアフリカ豚熱（以下、「ASF」という。）の感染確認時の具体的対応が取りまとめられ、都道府県へ通知されたところ。

ASFは、ASFウイルスが豚やいのししに感染することによる発熱や全身の出血性病変を特徴とする致死率の高い伝染病であり、ダニによる媒介、感染畜等との直接的な接触により感染が拡大し、有効なワクチンや治療法はなく、発生した場合の畜産業界への影響が甚大であることから、我が国の家畜伝染病予防法において「家畜伝染病」に指定され、患畜・疑似患畜の速やかな届出とと殺が義務付けられている。

このことから、下記について遵守すること。

記

1. 平時における対応について

山林での作業用の靴の履き分けや、下山時や帰宅時の靴及びタイヤの土落とし等、感染防止対策に協力すること。

また、野生いのししの死体発見時には死体が所在する県の家畜衛生部局に速やかに通報するとともに、当該森林管理署等へ連絡すること。

2. 感染の疑いが生じた場合の対応

ASF対策として、野生いのししの感染が確認された場合の各県が実施する防疫措置に基づき、消毒ポイントにおける消毒の実施や帰宅後の靴底の洗浄消毒等に協力すること。

また、各県の行う立入制限等の防疫措置等を踏まえ、本契約に係る作業を一時中止する可能性がある。

一時中止となった場合は、国有林野事業造林事業請負契約約款第20条により対応する。

### ◎ 地拵条件因子表

[illegible]

### ◎ 植付条件因子表

[illegible]



◎ 下刈条件因子表

記入 番号	林小班	面 積 (ha)	人 力 機 械 別 人力-1 機械-2	経過年数 植生密度 1~2年-1 3~4年-2 5年上-3	植生混入 割 合 疎-1 中-2 密-3	傾 斜 緩-1 中-2 急-3	通 勤	
							人 員 輸 送 車 片道距離 (km)	徒歩往復 所要時間 (分)
	2006 と	2.56	2	3	1	2	3.0	24
	2040 へ	1.70	2	2	2	2	8.9	6
	2009 お	1.61	2	1	1	3	6.8	18
	2006 り	2.18	2	3	1	2	3.0	12
	2006 り2	0.45	2	3	1	2	3.0	12
	2006 り3	0.36	2	3	1	2	3.0	12
	2009 ろ	4.18	2	3	2	2	5.9	18
	2005 ち	1.58	2	2	2	2	4.7	9
	2005 ち1	1.49	2	2	2	2	4.7	12
	2009 つ	0.95	2	2	1	1	5.8	21
	2034 ち	1.96	2	2	3	2	12.0	12
	2007 か	3.47	2	1	2	3	4.6	21
	2009 ら	1.20	2	1	2	2	5.8	54
	2009 む	1.26	2	1	2	1	5.8	63
	2001 ほ	2.80	2	1	2	2	11.7	9
	2001 ほ1	3.26	2	1	2	2	11.7	3
	2055 か	1.04	2	3	3	1	11.2	15
	2060 い1	3.66	2	3	2	2	14.7	5
	2060 い2	1.90	2	3	2	2	14.4	9
	2060 と	1.60	2	3	2	2	15.7	20
	2070 ち	9.23	2	2	2	2	7.3	35
	2070 ぬ	1.88	2	1	2	2	7.3	35
	2086 ち	5.00	2	2	2	2	7.4	10
	2086 ぬ	0.78	2	2	2	2	7.2	5
	2088 と	2.52	2	2	2	2	4.6	10
	2166 ち	3.19	2	2	2	2	8.5	15
	2169 へ	3.39	2	2	2	2	4.0	13
	2170 い	3.33	2	2	1	1	8.3	9
	2170 ろ	3.37	2	2	1	1	8.3	3
	2115 り	3.50	2	2	1	2	2.7	50

◎ 下刈条件因子表

記入 番号	林小班	面 積 (ha)	人 力 機 械 別 人力-1 機械-2	経過年数 植生密度 1～2年-1 3～4年-2 5年上-3	植生混入 割 合 疎-1 中-2 密-3	傾 斜 緩-1 中-2 急-3	通 勤	
							人 員 輸 送 車 片道距離 (km)	徒歩往復 所要時間 (分)
	2121 り	2.59	2	1	2	2	10.3	18
	2123 の	1.25	2	2	2	2	8.0	14
	2104 い	2.60	2	2	2	2	9.6	10
	2115 ら	2.17	2	3	2	1	3.0	4
	2115 れ	2.96	2	3	2	1	3.0	18
	2123 へ	0.98	2	1	2	2	8.9	6